

デシカン乳剤

[ピラフルフェンエチル乳剤]

農林水産省登録 第20677号

有効成分 ピラフルフェンエチル…0.40%

性 状 淡黄色澄明可乳化油状液体

安全性：普通物（毒劇物に該当しないものを指している通称）
5ℓ×4、2ℓ×6 -

危険物：4-2石-III

有効年限：5年

包装：

特長

- ばれいしょの茎葉黄変期に茎葉散布することによって枯凋促進作用を示します。
- 散布後3～5日でばれいしょの茎葉が枯凋をはじめます。

効果、薬害等に関する注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 茎葉枯凋の目的で使用する場合は、以下の点に注意する。
 - 1)ばれいしょの開花期後30日以降または茎葉の黄変期に噴霧器でばれいしょの茎葉によくかかるように散布する。
 - 2)ばれいしょの開花期後30日以降（茎葉繁茂期）に使用する場合は、1回目の散布後、3～6日開けて2回目の散布をする。
 - 3)土壌が極端に乾燥しているときの使用は避ける。
- 散布直後に降雨が予想される時には使用をさける。
- 周辺の農作物や有用植物にかかると薬害を生ずるので、かからないように注意して散布する。
- 自動車、壁などの塗装面、大理石、御影石に散布液がかかると変色する恐れがあるので、散布液がかからないよう注意する。
- 使用に当っては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意事項

- 本剤は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 原液は皮膚に対して刺激性があるので、散布液調製時には不浸透性手袋を着用して薬剤が皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。

適用内容

作物名	適用雑草名	使用目的	使用時期	適用土壌	使用量		本剤の使用回数	使用方法	適用地帯	ピラフルフェンエチルを含む農薬の総使用回数
					薬量	希釈水量				
ばれいしょ	—	茎葉枯凋	茎葉黄変期 但し、収穫3日前まで	—	250～450ml/10a	100ℓ/10a	2回以内	茎葉散布	全域	3回以内 (萌芽前は1回以内、茎葉繁茂期以降は2回以内)
	1回目散布： 開花期後30日以降 (茎葉繁茂期) 2回目散布： 1回目散布の3～6日後 但し、収穫3日前まで		1回目散布： 450ml/10a 2回目散布： 250～450ml/10a		2回					
	畑地一年生 広葉雑草	—	植付後～萌芽前 (雑草生育期)	全土壌	150～250ml/10a		1回	雑草 茎葉 散布	北海道	

製品写真



最新の登録内容はこちら

